**平成30年度　看護職員認知症対応力向上研修日程表**

**1日目：平成30年7月26日(木)**　9：30～17：10 (390分＝6.5H)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時間 | 構成 | 時間 | 研修内容 | 担当(予定) |
| 1日目 | 9:30～11:30 | 基礎知識編/基礎対応力 | 120分講義**基礎的講義** | ・受講後に各病院において「一般病院従事者向け認知症対応力向上研修（90＋α）」を実施していただくため、同研修を実際に受講し、認知症患者の入院から退院（支援）までのプロセスを習得する。 | **袖山 悦子**看護協会(元新潟医療福祉大学 准教授) |
| 11：30～12：30　昼食(休憩60分) |
| 12:30～15:30 | 対応力向上編/実践的対応力・実践的な対応技術・家族対応・看護部門としての対応・病院から在宅 | 180分講義**認知症****（せん妄）** | ・基本的知識の講義を踏まえて、個々の認知症の特徴・症状に対する実践的な対応力について習得する。・各施設で研修実施、並びにマネジメント体制の、検討を進めるための基礎となる専門的な知識を習得する。 | **田中 晋**三島病院認知症疾患医療ｾﾝﾀｰ副ｾﾝﾀｰ長日本認知症学会専門医 |
| 15:40～17:10 | 対応力向上編/実践的対応力・実践的な対応技術・家族対応・看護部門としての対応・病院から在宅 | 90分講義**せん妄** | ・入院患者・期間中に鑑別が重要となる「せん妄」に着目して、認知症との違いやせん妄特有の対応について習得する。 | **村田 悦子**新潟労災病院認知症看護認定看護師 |

**2日目：平成30年 8月 6日(月)**　9：30～16：40 (360分=6H)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時間 | 構成 | 時間 | 研修内容 | 担当 |
| 2日目 | 9:30～11:00 | 対応力向上編 | 90分講義**地域連携** | 一般病棟において、認知症を持つ患者の退院支援に必要となるアセスメント・技術、及び地域の社会資源の情報について習得する。 | **高橋 正子**高齢福祉課保健師 |
| 11:00～11:20 | 対応力向上編 | 20分**事例検討** | 看護計画に関する講義20分 | **村田 悦子** |
| 11：20～12：20　昼食(休憩60分) |
| 12:20～15:00 | 対応力向上編 | 160分**事例検討** | 一般病棟における認知症並びにせん妄への対応方法について、11：00～の講義の内容を踏まえて実際の対応について習得する。・個人ワーク30分・ＧＷ100分〇入院中の支援〇退院に向けての支援 | **村田 悦子**ﾌｧｼﾘ：竹内・高橋・袖山・星野 |
| 15:10～16:40 | マネジメント編(1部)・環境/体制/マニュアル | 90分講義**マネジメント** | 認知症に関する問題は、一般病院のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄの様々な領域に関連する。それらの問題を横断的に検討し、各施設の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ体制を構築するために、施設(医療機関)全体、および部門ごとの人員配置・シフト、環境整備、院内連携、情報管理等の実践的な対応方法を習得する。 | **竹内 真奈美**厚生連上越総合病院老人看護専門看護師 |

**3日目：平成30年8月7日(火)**　9：30～16：20 (330分=5.5H)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時間 | 構成 | 時間 | 研修内容 | 担当 |
| 3日目 | 9:30～10:30 | マネジメンﾄ編(1部)・人材育成/教育 | 60分講義**スタッフ教育** | ・本研修の受講者が自施設においてエンドユーザー研修(基本知識編180分)を実施できることを目標に、研修計画策定や教育技法等必要な教育技能を習得する。 | **袖山 悦子** |
| 10:40～11:40 |  | 60分GW**自施設の確認** | ・本研修の受講者が、自施設の実情に応じた認知症・せん妄への対応方法を検討するために、自施設の現状・課題を系統立てて整理をし、計画策定のための基礎的な検討を行う。（ＳＷＯＴ分析） | **星野 洋子**看護協会認定看護管理者ﾌｧｼﾘ：竹内・村田・高橋・袖山 |
| 11：40～12：40　昼食(休憩60分) |
| 12:40～13:40 |  | 60分GW**自施設の確認** | ・本研修の受講者が、自施設の実情に応じた認知症・せん妄への対応方法を検討するために、自施設の現状・課題を系統立てて整理をし、計画策定のための基礎的な検討を行う。（ＳＷＯＴ分析） | **竹内 真奈美**ﾌｧｼﾘ：村田・高橋・袖山・星野 |
| 13:50～16:20 | マネジメント編(2部) | 150分GW**今後の計画策定** | ・本研修の受講者が、本研修の受講後1年間をとおして、自施設の認知症対応力を向上させるために、どのようにマネジメント体制を構築し、教育研修を進めるか、具体的な計画立案をグループワークを通じて検討する。本研修会受講後、6ヶ月後、1年後に、実施できているかどうかフォローアップを行う。 | **竹内 真奈美**ﾌｧｼﾘ：村田・高橋・袖山・星野 |